

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025 年 5 月 21 日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	文学部文学科英米文学専攻
留学(渡航)した時の学年	2 年生
帰国年月日	2025 年 5 月 20 日
明治大学卒業予定年月	2027 年 3 月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	南ユタ大学(日本語名) Souther Utah University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2024 年 8 月～2025 年 4 月
留学先大学で在籍した学年	1 年生
留学先の所属学部等	☒ 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 社会学部 現地言語での名称: Sociology ☐ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他:
形態	☒ 国立 ☒ 公立 ☐ 私立 ☐ その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬～7 月下旬 2 学期: 9 月中旬～2 月上旬	1 学期: 8 月下旬～12 月中旬 2 学期: 1 月上旬～4 月下旬 3 学期: 4 学期:
学生数	約 15000 人
創立年	1897

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (米ドル) (1 現地通貨＝ 約 150 円)	B 日本円	備考
授業料	なし	なし円	明治大学負担、単位取得にかかる料金は別
宿舍費	80	円	ホームステイなので食費含む
食費		円	宿舍費に含まれる
図書費	400	円	
学用品費	10	円	
携帯・インターネット費	300	円	
現地交通費	0	0 円	ホストファミリーの送迎(☐ 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	1300	円	
旅費(留学中)	4500	円	
被服費	700	円	
医療費	0	0 円	
保険費		85500 円	形態: 明大サポート
渡航旅費		300000 円	
ビザ申請費	245	円	
雑費	300	円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	7835 (=1175250 円)	385500 円	
総計(A+B) ※円		1560750 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連

渡航経路

往路 出発地：成田 目的地：ラスベガス 経由地：サンフランシスコ

復路 出発地：アルバカーキ 目的地：成田 経由地：シアトル

渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社： ユナイテッド航空 料金： 100000 円

復路 航空会社： アラスカ航空、JAL 料金： 191250 円 ∴合計： 291250

航空券購入方法

☐ 旅行代理店(店名：)

☒ インターネット(サイト名： Skyscanner, JAL)

☐ その他()

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

☐ 学生寮(寮の名前：) ☐ アパート ☒ ホームステイ

2) 部屋の形態

☒ 個室 ☐ 相部屋(同居人数)

3) 共有部分

☒ バス ☒ トイレ ☒ キッチン(☒ 自炊可 ☐ 自炊不可)

4) 住居を探した方法：

大学の斡旋

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ホームステイの場合は、他人の家にお邪魔するため初めはとても気疲れしますが、その家族と仲良くなってしまうと本当に毎日楽しいです。毎日一緒に過ごすので、友達でもあり、家族でもあるような存在になります。ただ、家が遠いと送迎を決まった時間にしてもらうことになるので、あまり融通はきかないです。

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

☒ なし

☐ あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

☒ なし

☐ あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

留学先は治安が良い地域でしたが、旅行先は危険な場所が多かったため、公共交通機関を使わない、危険な地域には行かないなど対策をしました。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で 1 週間に 1 度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

大学推奨のミントモバイルを使用していましたが、接続は悪かったです。完全に繋がらなくなることはないですが遅いです。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

自分の銀行口座にあらかじめ送金してもらいました。また日本の銀行の、海外でも使えるデビットカードを日本で発行し、現地の ATM で引き出しをしました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

現金は、日本の銀行によって現地で引き出しができないので、友達に立て替えてもらった時用に多めに持っていくと良いと思います。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
26 単位	☐ 単位 ☐ 単位認定の申請はしません(理由:)
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
☒ 出発前 ☒ 出発後 ☒ 派遣先大学の事務室 ☒ オンライン ☐ メール ☐ その他() ☒ 履修の制限があった: 特定の学部に入らないと取れない授業があった。	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Living in a Globalized World	グローバル化した世界に生きる
科目設置学部・研究科	Human&SOCisl Science
履修期間	Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	Kholoud Al-Qubbaj
授業内容	世界の異なる文化や宗教
試験・課題等	レポート数回、プレゼン、試験なし
感想を自由記入	講義型なので教授がずっと喋ります。教授も英語が第一言語ではない方なので、アクセントがあり聞き取りにくいかもしれません。ですが毎回生徒を気遣い不安がないか確認してくれます。プレゼンはあまり重く考えずに行えるので苦手な方でも安心して行えます。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction of Sociology		社会学入門
科目設置学部・研究科	Sociology	
履修期間	Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回	
担当教授	Michael Ostrowsky	
授業内容	社会学の基礎	
試験・課題等	5 回の定期試験と Pop quiz があります。	
感想を自由記入	毎週教科書を読んで授業の前に予習をしておかないといけないのがとても時間がかかり、大変でした。授業の初めにその内容の確認シートを渡されることもあるので用意していないとアウェイになります。授業開始時にスマホを入れる封筒を渡されます。入れておくとエクストラクレジットとして加算されます。5 回試験がありますが、良い点数の 4 回分だけを成績にしてくれます。テストもしっかり授業を行なっていれば確実に点を取れます。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to International Relations		国際関係学
科目設置学部・研究科	Politics	
履修期間	Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回	
担当教授	G. Michael Stathis	
授業内容	第一次世界対戦から戦後までの国際関係	
試験・課題等	定期試験 3 回、レポート	
感想を自由記入	教授がずっと喋っており、聞き取ってノートを取るしかないため大変でした。ですがテストの際は留学生は別室でパソコン持ち込み OK にしてもらえます。教授はとても面白い方です。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Acculturation		アカルチャレーション	
科目設置学部・研究科	SUU		
履修期間	Fall		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 50 分が 2 回		
担当教授			
授業内容	留学生サポート		
試験・課題等	プレゼン、期末試験、パスポート作成		
感想を自由記入	留学生のための授業です。大学内のリソースや健康に関わるお話をしてくれます。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Modern Social Problem		現代社会問題	
科目設置学部・研究科	Sociology		
履修期間	Fall		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 分が 回		
担当教授	Shobha Hamal Gurung		
授業内容	世界の社会問題		
試験・課題等	クイズ、レポート		
感想を自由記入	オンラインのため、動画を視聴してクイズに答えます。レポートもなかなか多く大変に感じました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Music of the World		世界の音楽
科目設置学部・研究科	Music	
履修期間	Spring	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回	
担当教授	Matthew Towsey	
授業内容	世界の音楽	
試験・課題等	定期試験 4 回、プレゼン動画作成 2 回	
感想を自由記入	様々な国の音楽が聞けて面白かったです。テストが定期的にあるため、勉強が大変でした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Visual Communication Graphics		グラフィックコミュニケーション入門
科目設置学部・研究科	Communication	
履修期間	Spring	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Brecklee Gale	
授業内容	グラフィックデザイン、写真編集	
試験・課題等	クイズ、週ごとの課題	
感想を自由記入	この授業は火曜は対面で授業、木曜はオンラインで課題が出るという形式でした。課題は週によって量が多いことがありますが、楽しいです。クイズも事業内で先生と確認しながら行えるので安心できます。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Marketing Principles		マーケティング	
科目設置学部・研究科	Marketing		
履修期間	Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 75 分が 3 回		
担当教授	Ron Hayes		
授業内容	マーケティング基礎		
試験・課題等	毎週の課題、期末のマーケティングシュミレーション		
感想を自由記入	教授も優しく、詳しく話してくれるのでわかりやすかったです。この授業も隔週の課題のため授業前の予習が必要になります。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Global Popular Culture		世界的ポップカルチャー	
科目設置学部・研究科	Sociology		
履修期間	Spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	オンライン(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 分が 回		
担当教授	Shobha Hamal Gurung		
授業内容	ポップカルチャーと社会学		
試験・課題等	クイズ、レポート		
感想を自由記入	音楽、映画、スポーツなど身近なものを交えて学べるため、楽しいです。主にレポートが課題としてよく出ます。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)

☒就職 ☒進学 ☒未定 ☐その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

帰ったらすぐに就活を始める予定でしたが、さらに海外に滞在したいという思いにもなりました。長期インターンを始めますが、ワーホリも視野に入れています。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1 月 ～ 3 月	
	4 月 ～ 7 月	TOEFL の勉強開始
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	出願、選考
留学開始年	1 月 ～ 3 月	現地の大学との連絡、申し込み、
	4 月 ～ 7 月	ビザ申請・取得、保険加入、航空券購入、滞在先確保
	8 月 ～ 9 月	渡航、秋学期開始
	10 月 ～ 12 月	Fall break、中間試験、期末試験、Winter break
留学/帰国年	1 月 ～ 3 月	春学期開始
	4 月 ～ 7 月	期末テスト、帰国
	8 月 ～ 9 月	
	10 月 ～ 12 月	

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

英語で勉強したかったためアメリカを選びました。この大学はとても田舎にあり、自然豊かです。キャンパスも公園と呼ばれるほど緑が多くつろげる場所です。渡航して最初の 1 カ月間は本当に辛かったです。英語や人間関係、授業のことなど考えなければならない、努力しなければならないことで頭がいっぱいです。ですが同時にこのユタ州は自然がとても綺麗で常に癒されていました。また日本人はあまり多くなく、明治大学からの生徒を含めて 10 人ほどでした。授業については心配はいらないと思います。教授もインターナショナルオフィスの方もとても手厚いサポートをしてくれます。また留学生をサポートしてくれる生徒たちもとても親切で一年を通して仲良くなれます。

私は寮ではなくホームステイを選びました。カフェテリアの食事があまり評判ではないので、お家で 3 食食べられたことは、1 つのメリットかなと思います。また、家族とも本当に仲良くなり、第二のお家のような存在になりました。